

会 議 録

会議名	平成 28 年度 緒川児童館運営委員会	
開催日時	平成 29 年 1 月 19 日（木） 午前 10 時から午前 11 時 40 分まで	
開催場所	緒川児童館 図書室	
出席者	委員	久米緒川区長、竹内緒川小学校長 遠藤更生保護女性会支部長、山崎主任児童委員 久米民生・児童委員副地区長、船津子ども会副会長 石川子ども会書記、長坂母親クラブ会長 深谷児童クラブ保護者代表 鈴置児童クラブ保護者代表
	事務局	神谷児童課長、杉浦指導保育士、新家保育係長 杉浦館長
欠席者	なし	
議題	1 平成 28 年度 児童館活動状況 2 平成 29 年度 児童館活動計画 3 日頃のコミュニティー活動等に対する参加者の意見交換	
傍聴者の数	0 人	
審議内容	◆児童課長（あいさつ） ◆緒川区長（あいさつ） （自己紹介） ◆事務局 配布資料に基づき説明 ・平成 28 年度活動状況について ・平成 29 年度活動計画について ・児童館利用状況について たくさんのボランティアの方に来館してもらっているが、忙しくなり継続困難な方もみえるので、来年度のボランティアを募集している。 ◇委員 母親クラブについて、会員数現在 71 名。 加入対象が“地域子どもたちの幸せを願うならどなたでも良い”とあるが、実際は小さい子どもさんをもつ母親が主になっている。ご老人さんを交え、活動していきたいと思っている。高齢者の方から昔ながらの遊びを教えてもらったり、触れ合ったりという企	

	画もほしい。ベリーエクササイズについては、新田児童館との合同企画も実施したが、緒川地区での参加者が少ないことから次年度は継続困難な感がある。単発活動は、子どもたちが喜ぶ・子どもたちの為になる内容を中心に取り入れてきた。バザーに力を入れ、大盛況であった。 ◇委員 小学生も祭りのボランティアで協力し、学んでいることがある。“児童館指導目標”に掲げてある3つの目標は、まさしく小学校と一緒であり、連携がとれていて有難い。 今は、人と人との関わりがうまくない子どもが多い。悪気はないが相手に不快な思いをさせてしまう。人との関わりの面を、いかに上手に育ててくかが課題である。 ◇委員 児童館内でも日々たくさんのトラブルが発生している。時には怒って職員を叩いてくるようなケースもあるが、話を聴いていくことで落ち着いてくる。トラブルは、出来るだけその日のうちに解決できるよう導いている。いけない事をしてしまったら、素直に「ごめんね」と言えると良い。 児童館は第2の家庭のような場所でありたいと思っている。 ◇委員 子どものトラブルは勉強になる。ソーシャルスキルを身に付けていく上で、ケンカを体験できることは重要である。ただ、言葉でのひどい攻撃や力の限度を知らない子がいるので、十分な注意は必要である。 ◇委員 児童クラブで土曜日利用もしている。土曜は平日と比べ人数は少ないが、長時間預かってもらえるので大変有難い。普段順番待ちの遊びも独り占め出来ているようで本人は楽しんでいる。家庭だとゲーム機ばかりで遊ぶので、児童館で色々な遊びをしたり友達と触れ合ったりできて、とても大切な場所だと思っている。 また、子どもの事を保育園・小学校・児童館とが連携して見守ってくれて、とても嬉しい。 ◇委員 今年度から児童クラブが4年生までの預かりになって、本当に良かった。我が子も4年生でお世話になっている。 来年からはアフタースクールを考えているが、アフターは18時までなので19時まで実施していただけると有難い。 また、どのような活動内容なのか分からない。
--	--

	◆事務局 アフターは学校教育委員会が実施している事業であり、時間延長は難しいと思われる。内容としては、宿題をしたり友だちと遊んだり、ボランティアによる読書感想文やポスター指導があったりする。児童クラブ6年生までの受け入れも視野に入れているが、施設的な問題がありすぐには実施できない状況である。小学校への移行も考えている。 現在、保護者向けアンケート（12月4・5・6年生対象に実施）の集計も行い、住民の要望も把握しているところである。 ファミリーサポートセンター利用も考えられると良い。 ◇委員 小学校で実施している部活動の実施時期と時間を延ばしてほしい。 ◇委員 時間延長を望む声のある事は、受け止めておく。 今後、小学校で児童クラブ児を受け入れていくことになると、防犯の問題が大きな課題となる。緒川小の場合、オープンシステムなので境界が難しい。 ◇委員 スクールガードで、子どもたちを児童館まで送り届ける日がある。その年によって、子どもたちの雰囲気は違う。 児童クラブが4年生までになったのは何故か。また、5・6年生で、児童クラブを利用したいという子はいるのか疑問である。 ◆事務局 法令により“おおむね10歳まで”とされていた範囲が“小学生まで”に拡大されたため、東浦町でも検討しているところである。 5・6年生で児童クラブを希望する子は、H25年度の調査で28%くらいであった。 ◇委員 子ども会は地区により4つのグループに分かれて活動している。夏休みには、子どもたちに楽しんでもらえるよう、映画会やランチバイキングを企画した。特に下の子がいて、なかなか保護者が連れて行けない家庭に好評である。これからも、喜ばれる企画を実施したい。 ◇委員 ガールスカウトにも所属していることから、子どもたちや親御さんに教えてあげられる事はたくさんある。抹茶の入れ方や五平
--	---

	餅づくりなども行える。 ◆事務局 是非、母親クラブの講師をお願いしたい。 ◇委員 これから先、児童クラブが移行し児童館の施設利用が新たにできるならば、利用法はいくらでもある。例えば、老人クラブの活動場所や多世代交流の場として使いたい。 構想はいろいろあるが、やはり居場所と人材確保が必要である。 ◆事務局 「児童館」の名称変更も必要になってくるかと思う。コミュニティーと共同で館を使用していくことも考えている。 ◆事務局 皆様からの意見を基に、これからも地域に根ざした児童館運営をしていきたい。 本日の議事日程をすべて終了した旨を告げ、午前 11 時 40 分に閉会を宣言。
備考	児童館事業の一部を写真にて紹介